

第1回 吾妻地区 地域と学校の 連携・協働推進会議

吾妻教育事務所 生涯学習係・学校教育係

令和8年5月19日(火)

本日の流れ

1 趣旨説明

2 情報交換

①それぞれの担当者同士（CS・協働活動）

②各町村

③情報共有

3 閉会（アンケート）

会議の目標

それぞれの立場で、
コミュニティスクールと
地域学校協働活動を一体的に
推進するために、
どんな方策を行うかイメージできる。

1 趣旨説明

地域学校協働活動とコミュニティスクールの 一体的推進

①コミュニティ・スクールとは

②地域学校協働活動とは

③一体的に推進するとは

④活性化するには

①コミュニティ・スクールとは・・・

(学校運営協議会を設置している学校)

学校と地域とが
共有する目標に向かって
ともに学校運営の充実、改善に
取り組む方策を協議する体制

学校の教育目標の達成を目指し 以下のことを協議します

- ① 目標について学校と
地域住民・保護者とが協議
- ② どのように目標を達成するか協議
- ③ 地域社会からの資源・支援の活用
について協議

(委員) 保護者代表・地域住民
地域学校協働活動推進員 など

校長

このような子どもたち
を育てていきたい。

地域住民

地域の祭りの機会を
使ってそのような子ども
を育てられそう

推進員

地域の団体と連携できそ
うな教育課程でしょうか。

保護者代表

ほかの保護者にもPTAセ
ミナー等で目標の共有を
行えばいいと思います。



学校運営協議会

どのように進めて
いったら
いいのか……



学校

ちゃんと推進して
いるので
しょうか??



協議会員

②地域学校協働活動とは…

学校と地域とが
共有する目標に向かって
連携・分担しながら
地域全体で多様な教育機会を
実施する活動

地域と学校が共有する教育目標を達成するための活動ですが...



学校

下校途中に児童が道路にはみ出して歩いていたようです。危ないので見守りをお願いできますか？

依頼

支援

ボランティアとして参加できる人を募ります



推進員



学校

地域側から
要望があるのだけれど
なかなかできない

わが自治体は
地域学校協働活動が
活発だから
コミュニティスクールも
順調ということか？



協議会員



地域

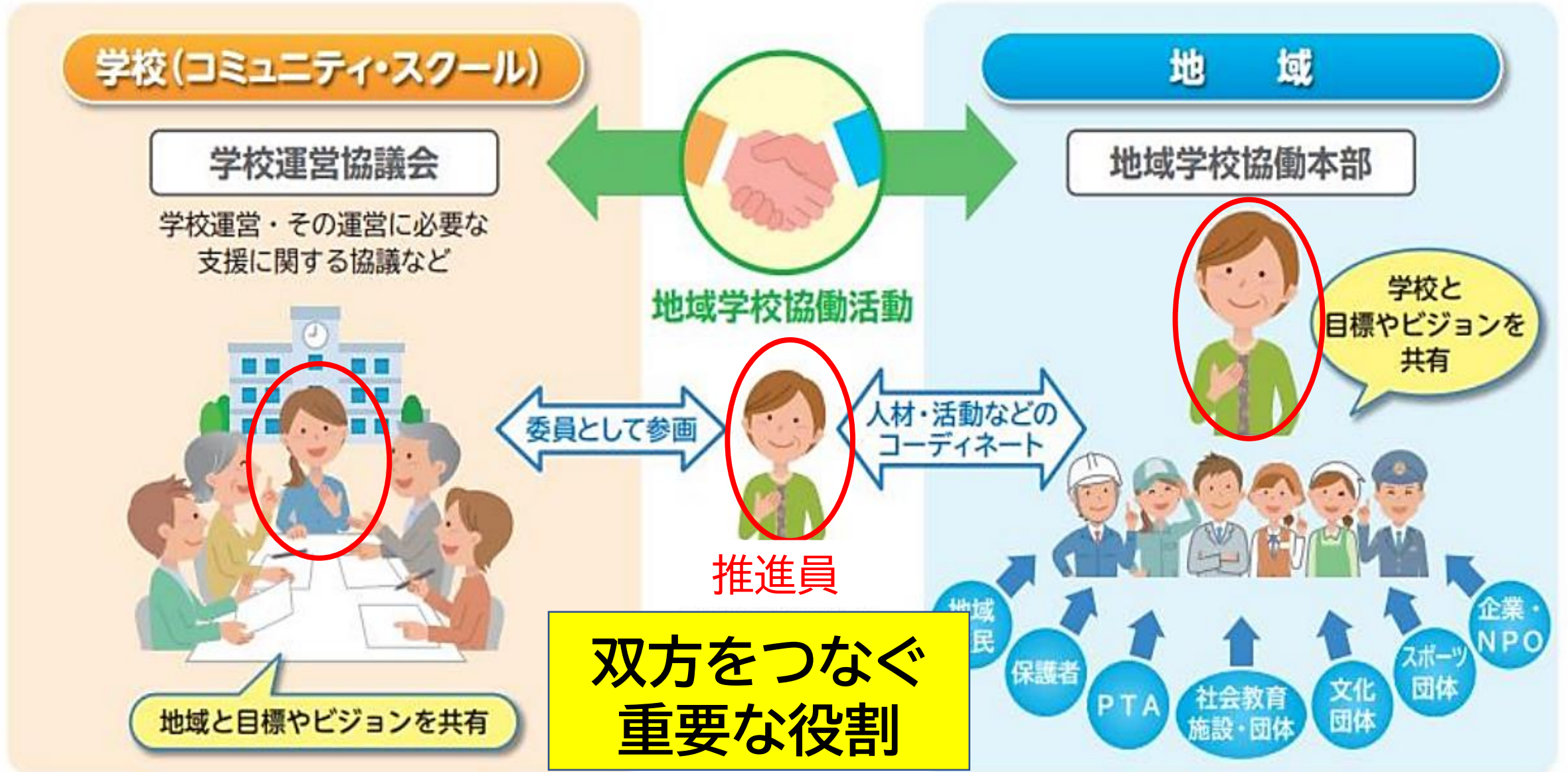
地域でやりたい
ことがあるのに
子どもが少なくな
かなかできない

学校から要望がない
からなかなか動けない



推進員

③ 一体的に推進するとは？



校長

先生方の退勤時間が課題。
子どもに全力で向かい合っ
ていくためにも、勤務時間の
適正化をしていく。

推進員

放課後の時間、
地域の人が
学習支援できるかも。

保護者代表・地域住民
地域学校協働活動推進



学識経験者

放課後の時間も
先生方が子どもたちを
みていますよね。

保護者代表

仕事で6時までは
帰れない人が多いと
思うのです。

地域住民

学校の隣にある
公民館は活用できるのでは。

熟議

熟議 → 推進員によるコーディネート

→ 協働活動へ生かす

① 熟議

- ・業務の廃止・簡略化を検討
- ・一律の家庭訪問を廃止し、希望懇談制に変更



推進員のコーディネート



② 地域学校協働活動

- ・主任児童委員が、不登校児童に対して地域の立場からサポート

一体的推進をさらに活性化させるポイント

①学校運営協議会員の委嘱・選任

- ・単なる「あて職」ではなく、教育に情熱と実践力のある人
- ・多様な世代、若者（ユースリーダー）の活用
- ・学校・地域のために尽力してもらえる人材



一体的推進をさらに活性化させるポイント

②進行を工夫する

- ・議長による考えてもらう問いかけ
「〇〇ということですが、
◇◇さんPTAとしてどう思いますか？」
- ・席の配置を工夫し、
話しやすい雰囲気

学校教育目標の〇〇は
PTAとして▽▽していけば
達成できそうです。



③熟議の場をつくる

- ・小グループで話し合う
- ・意見を出し合うために紙や付箋を使ってみる



文部科学省発行
地域学校協働活動ハンドブックより

④協議会員・推進員と連携を密にする

- 地域で協議会員・推進員会議を開く
- 学校の中にコミュニティルームなどを用意する
- いつでも来ていいという開かれた学校を作る
- 学校区・町村単位での協議会員・推進員の情報交換会を開く

中学校区単位等での推進員の
情報交換会の実施



岡山県教育委員会発行
コミュニティスクールと地域学校協働活動の
一体的推進ガイドブックより

⑤CSや地域学校協働活動について 教職員や保護者、地域住民への周知を行う

- CS便りや活動だよりを発行する
- 運営協議会員・推進員を学校で紹介する
- 回覧板や町村発行の広報誌を活用する
- 授業参観やPTA総会を活用する

⑥各種研修の実施

- ・協議会員・推進員の
スキルアップ研修
- ・管理職への理解
- ・県主催の研修会へのあっせん
など

市町村教育委員会主催の研修・
情報交換会の実施



岡山県教育委員会発行
コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進ガイドブックより

地域と学校の 連携・協働ステージ

☆自分の町村を振り返ってみましょう

※配布プリント参照

自分の所属している
様子はどこでしょうか



岡山県教育委員会発行

コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進ガイドブックより



状態	地域の状態	学校の状態
ステージ4 共有した目標・ビジョンに向かって、PDCAサイクルを回して持続可能な取組となっている。 	○学校とともに活動の振り返りや見直しを行っている。 ○地域住民から子どもを取り巻く課題の解決に必要な活動を提案して実行に移すなど、継続的かつ主体的な活動が行われている。	○地域とともに活動の振り返りや見直しを行っている。 ○子ども、保護者、地域住民と共有した目標・ビジョンの実現に向けた活動を継続的に行い、教育課程における学びの充実につながっている。
ステージ3 活動に関わる関係者が熟議を通して、目標・ビジョンを共有して取組の計画を立て、活動を実施している。 	○活動に参加する地域住民等が、熟議を通して目標・ビジョンを共有し、計画段階から参加したり、主体的に活動したりしている。	○学連協等で、育てたい子ども像などの目標・ビジョンの実現に向けて、熟議が行われている。 ○地域人材(地元企業を含む)や地域資源を活用した教育活動について熟議が行われ、取り組んでいる。
ステージ2 地域と学校が、連携・協働する仕組みがある。 	○推進員が委嘱されており、地域学校協働本部が整備されている。 ○学校のニーズに応じた取組を、地域人材(地元企業を含む)や地域資源を活用して行っている。 ○推進員が地域の人材(地元企業を含む)等のコーディネートを行っている。	○多様な立場の地域住民(推進員等)の参画を得て、学連協を設置している。 ○推進員等に地域人材(地元企業を含む)の協力や地域資源の活用を要請している。
ステージ1 地域が学校を支援する取組が行われている。 	○地域住民が登下校の見守りや読み聞かせ、授業のグスターチャー等で学校に協力している。	○地域住民が参加したり、地域資源を活用したりした教育活動を行っている。 ○教育活動ごとに地域人材を探し、協力を要請している。

まとめ

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を図るために・・・
学校運営協議会で熟議され決定したビジョンを地域学校協働活動を通じて地域と学校が連携・協働しながら実現していく

<2情報交換 グループワーク>

- 1, 「地域と学校の連携・協働ステージ」からそれぞれの立場での課題を考える。
- 2, 担当者同士で課題と、解決策等の情報共有
- 3, 各町村で今年度の活性化ポイントを考える。
- 4, 全体で情報共有

<グループワーク>

1, 「地域と学校の連携・協働ステージ」から

それぞれの立場で課題を考える。

☆各町村の実態から課題を明らかにしましょう。

●方法

- ・自分の町村のステージについて話し合う
- ・現状の自分の立場の課題は？
- ・各自がメモしておきます

<グループワーク>

2, 担当者同士で課題と、解決策等の情報共有

町村が抱えている課題について情報共有する

課題の解決策を担当者同士で模索していきましょう

●グループ分け

A 教育委員会CS担当

B①②教育委員会協働活動担当

C①②推進員

●方法

・自己紹介(名前+私の愛称)

・課題を共有

・互いに解決策について考える

・自由に動き、意見交換等をする

<グループワーク>

3, 各町村で今年度の活性化ポイントを考える。

目標や実践したいこと等、課題解決のための方策を考えます

●方法

- ・担当者同士での話し合いをもとに、方策を考える
- ・各自がメモしておきます

<グループワーク>

3, 全体で情報共有

全体で各町村の取り組みについて情報共有します

●方法

- ・代表者が発表する

3 アンケート

4 閉会